

泌尿器科

部長 佐竹 宏文

1 年のあゆみ

2025 年の泌尿器科スタッフは、昨年に引き続き私と芝佑平先生、4 月から蔵野吉隆先生が退職し新たに濱田裕晟先生が赴任し 3 人体制を維持することができました。非常勤では高知大学医学部付属病院から島崎 将先生、蔵野吉隆先生が診療・手術の応援に、また前年度に引き続き亀井クリニック院長亀井麻依子先生には女性泌尿器外来の診療に来て頂きました。

今年の手術実績に関しては、尿路結石手術 計 96 例（経尿道的尿管結石除去術 75 例、経皮・経尿道併用尿路結石除去術 21 例）と例年通りでした。悪性腫瘍に対する腹腔鏡手術は、前年 57 例から今年は 41 例と少し減少しましたが、総手術数は昨年より増加しており泌尿器科疾患が増加していることを再認識しました。

昨年に引き続き腎尿路の腹腔鏡手術は、主に若手の先生に執刀してもらいました。

そのおかげもあり昨年芝先生は、泌尿器腹腔鏡技術認定の試験を受け、今年 4 月合格の通知を受けました。合格率 50 数%の狭き門を突破し、念願であった我々の施設からの腹腔鏡技術認定医の排出がとうとう叶いました。4 月から私を含め泌尿器腹腔鏡エキスパート 2 名での診療体制となり力強いかがりでした。

手術以外では、血尿や尿道カテーテル挿入困難など院内での対応が多かった 1 年でした。最近抗凝固剤を使用する頻度が増えているためか、器質的異常がなくても前立腺や膀胱から突然出血し病棟を跨いで患者さんを診る機会が増えました。また手術や急患の患者さんへの尿道カテーテル留置にあたって、挿入困難症例が増加していました。我々専門医でもブラインドでは挿入不可で、最終手段として内視鏡下にカテーテルを挿入する症例が多く、数字には表れないところで他科の先生たちにご協力できたのではないかと思います。

このように地域医療に貢献し長年常勤として続いてきた泌尿器科が、来年度より縮小し非常勤医師による対応となります。我々は高知大学泌尿器科より常勤として派遣されていましたが、人材不足によりこのようなこととなり、来年度より転院を余儀なくされた患者様には誠に申し訳なく思っております。

長い間泌尿器科をサポート頂いたスタッフ、関係者の方々に深く御礼を申し上げ最後の言葉とさせていただきます。本当に長い間ありがとうございました。

表1 手術実績

手術名	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
腹腔鏡下副腎摘除術	0	1	0	0	5	2	1	2
腹腔鏡下腎摘除術(癌)	0	0	3	8	9	2	11	1
根治的腎摘除術(開腹)	6	0	0	1	1	0	1	0
腹腔鏡下腎部分切除術	0	0	1	4	4	5	9	10
腎部分切除術(開腹)	0	0	0	1	0	0	0	1
腹腔鏡下单純腎摘除術	0	0	0	3	3	0	0	2
腹腔鏡下腎盂形成術	0	0	1	1	0	0	0	0
経皮的腎瘻造設術	20	10	18	20	15	16	13	10
腹腔鏡下尿管全摘術	0	1	3	7	10	5	9	9
尿管全摘術(開腹)	1	0	0	0	0	0	0	0
後腹膜鏡下尿管皮膚瘻造設術	0	0	0	1	0	0	1	2
尿管皮膚瘻造設術	0	0	0	0	1	1	0	1
回腸導管造設術	2	0	2	2	2	1	3	5
尿管膀胱新吻合術	1	0	0	1	0	0	0	0
後腹膜腫瘍摘出術	0	0	1	0	0	0	0	1
経尿道の尿管ステント留置術	69	76	85	60	121	98	73	70
尿管鏡	3	1	1	7	11	4	6	7
TUR-Bt	56	23	34	51	55	54	43	59
経尿道の電気凝固術(TUC)	0	0	0	1	1	1	1	2
膀胱生検	0	4	3	1	0	0	3	2
内尿道切開術	2	0	3	1	4	0	1	0
膀胱瘻造設術	0	0	2	1	6	9	5	7
腹腔鏡下膀胱全摘除術	0	0	2	2	3	1	3	6
膀胱全摘術	2	0	0	0	0	0	0	0
膀胱部分切除術	2	0	2	0	0	1	0	0
膀胱凝固止血術	0	0	4	0	0	0	0	0
膀胱水圧拡張術	7	1	2	4	2	1	3	1
腹腔鏡下尿管管摘除術+臍形成術	0	0	2	0	2	4	2	1
尿道カルンクラ切除術	2	0	0	1	2	2	2	0
根治的前立腺全摘術	1	0	0	0	0	0	0	0
腹腔鏡下根治的前立腺全摘術					1	21	21	9
TUR-P	20	4	3	5	3	3	0	5
Ho-LEP	3	0	0	0	0	0	0	0
腹腔鏡下精索静脈瘤結紮術	0	0	0	1	0	0	0	0
精索捻転解除術	0	0	1	0	0	0	0	0
精巣破裂修復術	0	0	0	0	0	0	0	0
精巣固定術	2	2	0	0	1	0	1	0
高位精巣摘除術	0	1	2	0	1	0	2	1
精巣摘除術	2	1	1	5	5	11	0	0
陰嚢水腫根治術	3	3	6	1	3	6	2	2
陰茎全摘術	1	0	0	2	0	0	0	0
陰茎部分切除術					2	0	1	0
環状切開術	8	2	4	7	4	10	2	7
背面切開術	0	0	0	1	0	0	0	1
経皮的尿管結石碎石術(PNL)	1	0	0	0	0	0	0	0
TUL assisted PNL	10	1	9	11	26	16	16	21
経尿道の尿管結石碎石術(TUL)	90	65	155	134	117	122	74	75
膀胱碎石術	13	3	8	14	17	12	12	12
ESWL	71	16	0	0	0	0	0	0
その他の手術	6	6	5	0	3	3	3	12
前立腺生検	20	20	26	51	43	46	44	60
計	438	246	390	413	484	457	368	404

学術発表・講演会等

学会発表

演題	発表者 共同研究者	学会名	開催
術前化学療法により病理学的寛解を得られた膀胱癌リンパ腫様/形質細胞用垂型の一例	藏野 吉隆 芝 佑平, 佐竹 宏文	第 115 回日本泌尿器科学会四国地方会	2 月 1 日 高松市
社会医療法人近森会 近森病院 泌尿器科 2024 年手術統計	芝 佑平 藏野 吉隆, 佐竹 宏文	第 115 回日本泌尿器科学会四国地方会	2 月 1 日 高松市
A case of tumor-to-tumor metastasis caused by lung cancer metastasis into renal cell cancer	芝 佑平 藏野吉隆、佐竹宏文	第 112 回日本泌尿器科学会総会	4 月 17 日 ～19 日 福岡市
腎盂腫瘍との鑑別に苦慮した腎 Anastomosing hemangioma の 一例	芝佑平 濱田裕晟、佐竹宏文	第 77 回西日本泌尿器科学会総会	11 月 13 日 ～16 日 高知市